



# 学校便り

佐渡市立金井小学校 令和5年9月27日 第6号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : kanai-es@sado.ed.jp

## 海がなかった金井町

校長 藤井 衛

佐渡市になる前は10の市町村に分かれていました。その中で海に面していないのは金井町と新穂村の2つだけでした。私が5年生の社会科の授業を担当していた時のことです。佐渡の漁業について学習しました。その中で出てきた疑問の中に「金井町と新穂村はどちらも海がないのに、新穂村だけ漁業収入があるのはなぜか？」というものがありました。資料を見ると、金井町の漁業収入は0（ゼロ）円なのに新穂村には少ないですが収入がありました。子どもたちと一緒に調べると、謎がとけました。新穂村は海には面していませんが、加茂湖という湖に面しているのです。そこで漁を行う漁師が数名いることが分かりました。

以前、金井小学校に勤務していたころ、「釣りクラブ」というクラブ活動がありました。金井小学校は、近くに海がなかったので、新保のため池まで歩いて行ってブラックバスを狙いました。当時は、ブルーギルなどもつれて、なかなかおもしろかったです。海釣りを体験させたくて、先生方をお願いして、自家用車で海へ連れて行ってもらいました。「今でも思い出に残っています。」と言ってくれる当時の児童がいて、やってよかったと思いました。身近な場所で釣りができるのは、佐渡に住んでいる人の特権です。

金井小学校の5年生は、6月の体験活動で真野の海へ行きました。ジェットスキーやバナボートを体験して大喜びでした。文科省の調査によると、小学生の各種体験活動は、よい影響を及ぼす可能性があるそうです。経験をした子どもは、二十歳までにおける「自尊感情」「精神的回復力」「がまん強さ」「精神的健康」の指標の値が高いという結果が出ています。

夏休み中も家の中でゲームばかりしていたのかな？と心配していましたが、海で泳いだり、釣りに行ったりしたことを知らせてくれた子どもがたくさんいました。佐渡島で生まれ育った子どもたちです。潮風の香りを感じながらいろいろな海遊びの楽しさを体験させてあげたいものです。

